

問1 1866年、坂本龍馬の仲介によって薩長同盟を締結した、薩摩藩の指導者は誰？

1. 西郷隆盛 2. 大久保利通 3. 桂小五郎 4. 木戸孝允

問2 南京条約によって、清がイギリスに割譲した地域を何という？

1. 上海 2. 香港 3. 寧波 4. 広州

問3 ペリー来航により崩壊した、江戸幕府が長く続けていた外交方針のことを何という？

1. 大政奉還 2. 廃藩置県 3. 鎖国 4. 版籍奉還

問4 産業革命によって発明され、黒船の動力として用いられた技術を何という？

1. 水力機関 2. 電力機関 3. 風力機関 4. 蒸気機関

問5 1858年に日本が結んだ日米修好通商条約において、日本が認めてしまった、外国人が日本で罪を犯しても日本の法律で裁くことができない権利を何という？

1. 関税自主権の欠如 2. 領事裁判権 3. 居留地権 4. 片務的最恵国待遇

問6 幕末に流行した「ええじゃないか」という民衆運動は、天から何が降ってきたという噂をきっかけに始まりましたか？

1. 神札 2. おみくじ 3. 絵馬 4. 御守

問7 日米和親条約で、下田や箱館を開港した主な目的は何を補給するため？

1. 燃料・食料 2. 石炭・食料 3. 石炭・水 4. 薪水・食料

問8 薩長同盟によって軍勢力を強めた両藩が実現した、徳川慶喜が政権を天皇に返還した出来事を何という？

1. 廃藩置県 2. 版籍奉還 3. 大政奉還 4. 王政復古

問9 日米和親条約によって、箱館とともに開港された港を何という？

1. 下田 2. 箱館 3. 長崎 4. 横浜

問10 幕府が1825年に出した、近づいてくる外国船を武力で追い払うように命じた法令を何という？

1. 禁教令 2. 異国船打払令 3. 日米和親条約 4. 修好通商条約

問11 ペリー来航の結果、1854年に日本がアメリカと結んだ開国のための条約を何という？

1. 神奈川条約 2. 下田条約 3. 日米和親条約 4. 日露和親条約

問12 1861年からアメリカで発生した、奴隷制の是非を巡る北部と南部の内戦を何という？

1. 普仏戦争 2. 三十年戦争 3. 七年戦争 4. 南北戦争

問13 1864年に長州藩による外国船砲撃への報復として、イギリス・フランス・アメリカ・オランダが下関を攻撃するために編成した艦隊を何という？

1. 連合艦隊 2. 四国艦隊 3. 北洋艦隊 4. 黒船艦隊

問14 アメリカの南北戦争中にリンカーン大統領が発表し、奴隷制の廃止を宣言した文書を何という？

1. 奴隷解放宣言 2. 独立宣言 3. ワシントン宣言 4. 人権宣言

問15 幕末に幕府が出した方針で、日本近海に現れる外国船に対して帰港を促すために、水と共に与えることとした資源を何という？

1. 衣料品 2. 飲料水 3. 食料 4. 燃料

答え合わせ・解説

問1	答え 1 西郷隆盛	西郷隆盛は、長州藩の木戸孝允らと密談を重ね、軍事同盟である薩長同盟を成立させました。これにより、倒幕の力は飛躍的に高まりました。彼は武力倒幕の中心人物として、その後も倒幕を強く推進しました。
問2	答え 2 香港	香港島は、イギリスの東アジアにおける貿易と軍事の拠点としてこの条約で割譲されました。この島は後に近代的な港湾都市へと発展し、イギリスの対中進出の窓口として重要な役割を果たしました。
問3	答え 3 鎖国	長年にわたり、外国との交流は長崎でのオランダや中国との限られた貿易のみに制限されていました。しかし、1854年の日米和親条約により、この体制は事実上終了しました。
問4	答え 4 蒸気機関	蒸気機関は、水を沸騰させて発生する蒸気の力で機械を動かす技術です。この技術を船舶に応用したものが蒸気船であり、風の力に頼らずに航行できるため、当時の軍事力や輸送力の象徴となりました。ペリーが使用した黒船も、この蒸気機関による強力な推進力を備えていました。
問5	答え 2 領事裁判権	日米修好通商条約は、日本にとって「領事裁判権」を認めず、「関税自主権」もないという、主権を侵害された極めて不平等な内容でした。領事裁判権とは、日本にいる外国人が罪を犯しても、日本が日本の法律で裁くことができず、その外国人の国の領事が自国の法律で裁く権利のことです。
問6	答え 1 神札	「ええじゃないか」は、天から神札（伊勢神宮などの護符）が降ってきたという噂が各地に広がり、民衆がそれをきっかけに歌い踊りながら練り歩いた民衆運動です。当時の支配体制に対する不満や、今の世の中が大きく変わることへの期待が背景にありました。
問7	答え 4 薪水・食料	アメリカ船が太平洋を渡る際、日本に立ち寄って船を動かすための燃料である「薪（たきぎ）」と、生きるための「水」および「食料」を確保することを最優先の目的に掲げました。
問8	答え 3 大政奉還	坂本龍馬らの進言を受けた15代将軍徳川慶喜は、政権を天皇に返すことで、徳川家が新しい政権の中でも権力を維持しようと試みました。これが大政奉還です。これにより、長い間続いてきた江戸幕府の支配体制が公式に終わることとなりました。
問9	答え 1 下田	下田は現在の静岡県に位置する港町です。和親条約により、アメリカ船への燃料・食料の供給を目的として箱館とともに開港地に選ばれました。初代アメリカ総領事ハリスが滞在した玉泉寺があることでも有名です。
問10	答え 2 異国船打払令	1825年、江戸幕府は「異国船打払令」を出し、日本に近づく外国船を無条件で攻撃して追い払うよう命じました。これにより、武力による攘夷の姿勢が明確になりました。
問11	答え 3 日米和親条約	この条約によって、日本はアメリカ船に対する薪（たきぎ）や水、食料の補給を認めることとなりました。また、下田と箱館の二港が開港され、アメリカ領事の駐在も認められました。鎖国体制を根本から覆す歴史的な転換点です。
問12	答え 4 南北戦争	1861年、リンカーンが大統領に選ばれると南部諸州が合衆国を脱退し、これに北部が反発したことで南北戦争が始まりました。奴隷制の存続を主張する南部と、廃止を求める北部の戦いは4年間に及びました。
問13	答え 2 四国艦隊	1864年、イギリス・フランス・アメリカ・オランダの四カ国は艦隊を編成し、下関を砲撃しました。この「四国艦隊下関砲撃事件」により、長州藩の砲台は破壊され、多額の賠償金も課せられることになりました。
問14	答え 1 奴隷解放宣言	戦争中の1863年、リンカーン大統領は「奴隷解放宣言」を発表しました。これにより、南部地域の奴隷は法的に自由の身となりました。これは人道的な目的だけでなく、北部の軍事的勝利を目指す戦略的な意味合いもありました。
問15	答え 4 燃料	薪水給与令に基づき、幕府は日本近海に来航する外国船に対して、薪（燃料）や水、食料を供給し、穏やかに退去させることを命じました。これは、無用な軍事衝突を避け、開国要求を先延ばしにするための消極的な妥協策でした。